



北海道標茶高等学校

地域環境系列・環境ゼミ・環境保護班

北海道川上郡標茶町常盤10丁目1番地

ウチダザリガニと向き合う
～守り・学び・活かす地域の挑戦～



【塘路湖でのウチダザリガニ捕獲の様子】

標茶高校環境保護班では、釧路湿原周辺の豊かな自然を未来に残すために、標茶町博物館と協力し、釧路湿原に生息する特定外来生物・ウチダザリガニの捕獲調査や、アメリカミンクの胃内容物調査などを行っています。

駆除されたウチダザリガニの「命」を活かすために「ザリガニせんべい」などの食用活用を目指した研究も行っています。

また、中学生向けの生物調査体験や観光列車での自然ガイド、地域住民向けのネイチャークラフト体験を行い、楽しみながら自然について興味を持ってもらえる活動を行っています。さらに、標茶町役場主催の未来の森林開発のための協議会参加などを通じて地域と協働しながら自然の魅力と課題を発信しています。